

B & G北海道ブロックスポーツ交流交歓会 「水泳の部」で和寒勢大健闘！

B & G北海道ブロックスポーツ交流交歓会「水泳の部」が8月3日に岩見沢市栗沢町でおこなわれ、本町からは村岡来玖くん（中1）、渋谷綺星さん（小4）、和久泰くん（小4）が出場しました。

参加者約160名のうち、和寒町から参加した3人は日ごろの練習の成果を見事に発揮し、3人全員が入賞するすばらしい結果となりました。

今回の成績に3人は「メダルをとれたことはとてもうれしい。来年は優勝めざして頑張りたい。」と喜びと次回への決意を述べていました。



区分	氏名	順位
小学生低学年男子 自由形50m	和久 泰	3位
小学生低学年男子 背泳ぎ50m	和久 泰	7位
小学生低学年女子 平泳ぎ50m	渋谷 綺星	2位
小学生低学年女子 背泳ぎ50m	渋谷 綺星	2位
中学生男子 自由形100m	村岡 来玖	3位
中学生男子 バタフライ50m	村岡 来玖	2位

加藤大平選手まずまずの滑り出し 調整は順調



サマーコンバインド大会での様子



ノルディック複合競技、ソチオリンピック日本代表の本町出身、加藤大平選手（30）が北海道で開催されたサマースキー大会に出場しました。

7月25日の士別市朝日町で開催された全日本サマーコンバインド大会では、前半9kmローラースキーで8位と出遅れましたが、後半のジャンプで64m（K点60m）と最長不倒をマークし4位入賞。27日の名寄市で開催された名寄サマージャンプ大会では、91m（K点90m）を飛び、ソチ五輪メダリストの竹内択選手や葛西紀明選手などのジャンプ選手と互角に戦い、堂々の6位入賞を果たしました。

加藤選手は「走った内容が悪い。何が悪いのか見直していきたい。ジャンプに関しては好調な仕上がりで来ている。細かい修正点はいくつもあるが、純粹に喜んでいいと思う。」と大会を振り返っていました。

8月～9月は全日本の合宿やサマーグランプリヨーロッパ大会に遠征し、冬の本番に向け、調整は順調のようです。



サマージャンプ大会での6位入賞の様子